



このワークショップは・・・

芹ヶ谷公園の、将来の緑（維持管理・活用）のありかたについてみんなで考えながら、「自分事」として今できることを考え・実践していくことを目的としたワークショップです！

第1回では勉強会と、樹木の生態や豆知識を交えながら園内の樹林地の現状見学や、公園の緑について公園を歩きながら学びました。

公園の緑を体感しよう！

伐倒したモミはどんな香り？

1. 芹ヶ谷公園の緑について学ぼう！

- ▶ 芹ヶ谷公園と周辺の緑は、「里地・里山」の環境。
- ▶ 人の手が入ることで生態系・景観等が保全され、持続可能な環境が形成されてきた。
- ▶ 芹ヶ谷公園では現在、十分に手入れがされないまま時間がたち、公園としては危ない環境となっている。
- ▶ 緑を大切にしつつ、公園としての機能も果たせる場所にするため、維持管理を行うことが必要。

- ・ フィールドワークなど歩いて学ぶ企画
- ・ 昔の遊びを子ども達にさせたい
- ・ 植物を育てる企画



参加者の「芹ヶ谷の緑で〇〇したい」！



2. 間伐等を行って緑の環境はどう変わったの？

- ▶ 2019年度から園内の樹林地で大規模な間伐（伐採・剪定）作業を実施。2022年度には大型滑り台周辺で実施し、より明るく日が差し込みやすい環境になった。
- ▶ 伐採した樹木にはナラ枯れ被害や老木化に伴う心材腐朽が確認できた。
- ▶ 明るい樹林地が確保されると新しい植物の芽吹きにも繋がりが、多様性のある環境づくりに寄与する。



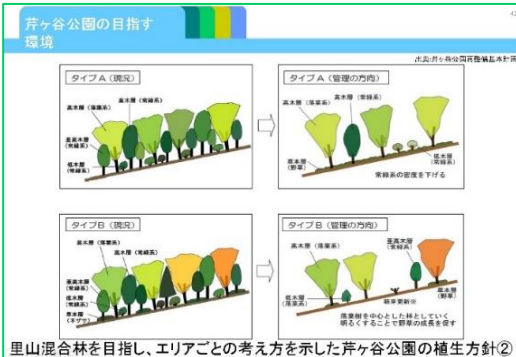
ナラ枯れ被害のコナラ



伐採樹木（心材腐朽の影響を確認）



2022年度に間伐作業を行った現地を確認。実際に樹木を切った場所でのように緑が育っているか見ました。園内で見られる植物の豆知識や活用事例なども交えて楽しみながら散策しました。



3. 課題

- ▶ 「伐採した樹木をどう活用できるか」の検証として、2022年度は焚火の燃料やクラフトの素材として活用検証も実施。

- ・ 芹ヶ谷公園の現状写真（上）
- ・ 芹ヶ谷公園の樹林地の維持管理方針（下）

- ・ 2022年度間伐作業による樹林地の変化（上）
- ・ 間伐エリアで確認されたヤマユリ（下）

ワークショップは今後も継続予定！
 これまでの取り組みとお知らせは市HPをご覧ください♪

